

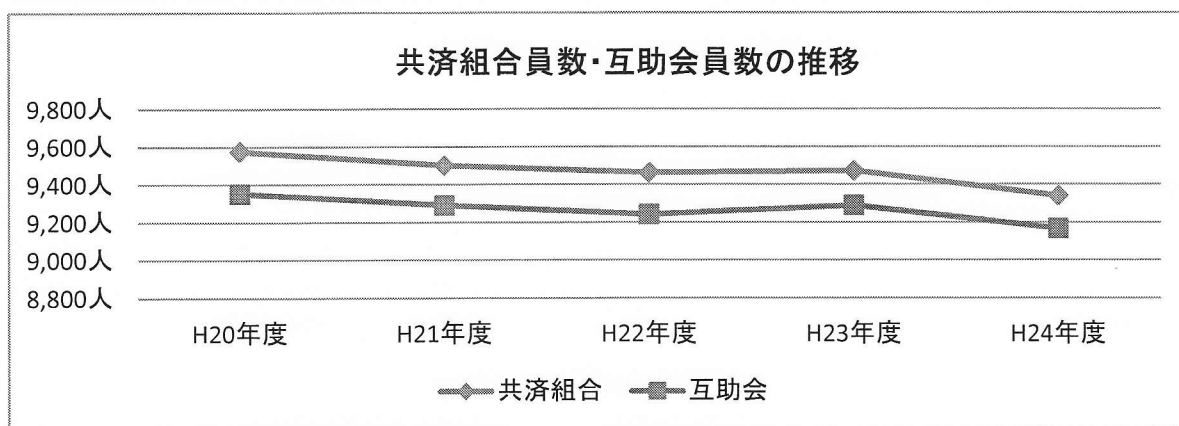
厚生事業に関するアンケート調査票

公立学校共済組合石川支部(以下「共済組合」という。)と石川県教職員互助会(以下「互助会」という。)の現状

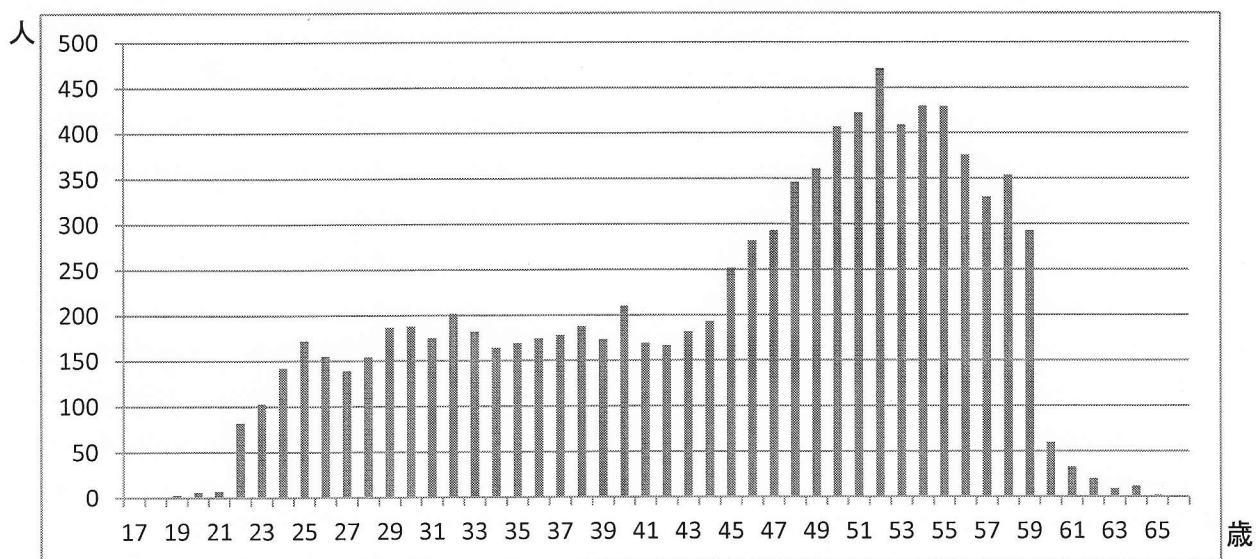
下記のグラフのように、今後10数年間にわたって多数の退職者が見込まれることから、全体として共済組合員数・互助会員数が減少し、掛金収入の減少が避けられない状況です。

◆共済組合員数・互助会員数の推移

区分	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
共済組合	9,577人	9,502人	9,463人	9,473人	9,340人
互助会	9,353人	9,290人	9,241人	9,289人	9,167人



◆年齢別(共済組合員・互助会員)数 【平成25年6月1日現在】



以下の問いに答えください。

問1 基本事項について

回答欄

(1) あなたの所属をお答えください。

- ① 小学校
- ② 中学校
- ③ 高等学校
- ④ 盲・ろう・特別支援学校
- ⑤ 大学
- ⑥ 教育委員会事務局(出先機関含む)
- ⑦ その他

(2) あなたの勤務地をお答えください。

- ① 加賀市・小松市・能美市・能美郡(川北町)
- ② 野々市市・白山市
- ③ 金沢市
- ④ かほく市・河北郡(内灘町、津幡町)
- ⑤ 羽咋郡(志賀町、宝達志水町)・羽咋市
- ⑥ 鹿島郡(中能登町)・七尾市
- ⑦ 鳳珠郡(穴水町、能登町)・輪島市・珠洲市

(3) あなたの性別をお答えください。

- ① 男
- ② 女

(4) あなたの年代(平成25年4月1日現在)をお答えください。

- ① 10代
- ② 20代
- ③ 30代
- ④ 40代
- ⑤ 50代
- ⑥ 60代以上

(5) あなたの職種をお答えください。

- ① 教員
- ② 教員以外の職種

問2 共済組合の厚生事業について

(1) 共済組合では、下記の各種厚生事業を実施しています。各事業について、A欄～D欄の設問にお答えください。

A欄: 過去5年間の利用の頻度 ①複数回利用したことがある ②1回利用したことがある ③利用したことがない

<上記A欄で、①又は②を選択した場合に、お答えください。>

B欄: 満足度 ①満足な内容だった ②どちらともいえない ③不満な内容だった

<上記A欄で、③を選択した場合に、その主な理由を一つだけお答えください。>

C欄: 利用しなかった理由 ①抽選にはずれた ②日程が合わない ③個人負担が多い ④会場が不便
⑤事業を知らない ⑥内容に興味が無い ⑦必要がない ⑧その他(対象外等)

D欄: 方向性 ①充実してほしい ②継続してほしい ③縮小してもよい ④廃止してもよい ⑤わからない

区分	事業名	事業内容	対象者及び H24年度実績	A 利用頻度	B 満足度	C 利用しな かった理由	D 方向性
健 診 事 業	1 1泊2日ドック	健康保持・疾病の早期発見を図るための1泊2日のドック (自己負担:定率)	希望する組合員 985人				
	2 1日ドック	健康保持・疾病の早期発見を図るための1日のドック (自己負担:定率)	希望する組合員 1,493人				
	3 PET健診1泊2日 ドック	がんの早期発見を図るためのPET-CT健診・1泊2日のドック (自己負担:定率)	希望する組合員 53人				
	4 指定年齢50歳ドック	50歳の節目の1日ドック又は1泊2日ドック (自己負担:定率)	50歳の組合員 384人				
	5 指定年齢45歳ドック	45歳の節目の1日ドック又は1泊2日ドック (自己負担:定額)	45歳の組合員 262人				
	6 指定年齢40歳ドック	40歳の節目の1日ドック又は1泊2日ドック (自己負担:定率)	40歳の組合員 151人				
	7 脳ドック	脳卒中などの脳の病気の早期発見を図るための脳ドック (自己負担:定率)	40歳以上の 希望する組合員 216人				
	8 脳MRI+1日ドック	健康保持・疾病の早期発見を図るための、脳MRIと1日ドックの 検査項目を網羅(自己負担:定率)	希望する組合員 60人(H25予定)	(H25年度からの実施事業のため記載不要)			
	9 女性健診	乳がん・子宮がんの早期発見を図るための健診 (自己負担:原則なし)	希望する女性組合員 1,286人				
	10 肺がん検診	肺がんの早期発見を図るための健診 (自己負担:なし)	40歳以上の 希望する組合員 881人				
健 康 づ く り 事 業	1 元気カアップセミナー	生活習慣病を未然に防ぐ方法及びこころのリラクゼーション法 (メンタルヘルスへの対処法)を習得するセミナー	希望する組合員 62人				
	2 女性健康講座	女性特有の疾病について知識や予防法等を習得する講座	希望する女性組合員 63人				
	3 メンタルヘルス相談	医師・臨床心理士による心の健康に関するメンタルヘルス相談 (3回まで全額無料) 相談機関: かとうクリニック(金沢)、Jクリニック(金沢) 金沢工業大学臨床心理センター(野々市)、井上クリニック(金沢) すずき心のクリニック(小松)・すずき心のクリニック(金沢) 金沢こころクリニック(金沢)、公立能登総合病院(七尾)	希望する組合員 及び家族 19人				
	4 心の健康チェック	ストレス度等をコンピューターでチェック・分析し、専門家によるア ドバイスを得る。(22歳、27歳、32歳、37歳、42歳、47歳、52歳、57 歳の組合員が対象)	該当者 1,890人				
	5 ストレスドック	こころのストレスの状況をチェックし、対処方法を助言 医療機関:金沢社会保険病院	希望する組合員 9人				
	6 メンタルヘルス冊子配付	新規採用組合員へのメンタルヘルスハンドブックの配付 (H22～H24年度に全組合員に配付済み)	新規採用組合員 1,286人				
一 般 事 業	1 生涯生活設計セミナー <共済組合・互助会共催>	生涯生活設計を確立するとともに、意欲の向上と退職後の生活 変化に適切に対応し、充実した人生を実現するためのセミナー (1泊2日)	40歳以上の 希望する組合員 73人				
	2 生涯生活設計ガイドブック配付	生活基盤の安定を図るための冊子の配付	50歳の組合員 488人(H25予定)	(H25年度からの実施事業のため記載不要)			
	3 宿泊利用等補助	指定宿泊施設に宿泊するとき、費用の一部を補助 (1人1泊2,000円)	全組合員 2,053人				
	4 保育用品配付	組合員及び被扶養配偶者が出産したとき、保育用品(4品目から 選択)を配付	該当者 196人				

問3 互助会の厚生事業・福祉給付事業について

(1) 互助会では、下記の厚生事業・福祉給付事業を実施しています。各事業について、A欄～D欄の設問にお答えください。

A欄: 過去5年間の利用の頻度 ①複数回利用したことがある ②1回利用したことがある ③利用したことがない

<上記A欄で、①又は②を選択した場合に、お答えください。>

B欄: 満足度 ①満足な内容だった ②どちらともいえない ③不満な内容だった

<上記A欄で、③を選択した場合に、その主な理由を一つだけお答えください。>

C欄: 利用しなかった理由 ①抽選にはずれた ②日程が合わない ③個人負担が多い ④会場が不便
⑤事業を知らない ⑥内容に興味がない ⑦必要がない ⑧その他(対象外等)

D欄: 方向性 ①充実してほしい ②継続してほしい ③縮小してもよい ④廃止してもよい ⑤わからない

区分	事業名	事業内容〔()内は会員への補助額等〕	H24年度実績	A 利用頻度	B 満足度	C 利用しなかった理由	D 方向性
厚生事業	施設利用補助						
	(1) 水族館等	「のどしま水族館、いしかわ動物園、ふれあい昆虫館」の利用に対する補助(100～1,100円)	6,946件				
	(2) 美術館等	「県立美術館、七尾美術館、輪島漆芸美術館、能登島ガラス美術館」の利用に対する補助(80～500円)	1,076件				
	(3) プール	「辰口丘陵公園プール、輪島市民プール、いしかわ総合スポーツセンタープール、健民海浜公園プール」の利用に対する補助(160～600円)	2,100件				
	(4) 海の家	「海の家」の利用に対する補助(500円)	51件				
	(5) スタジアム	「クアハウス九谷、スポーツギャザー770、珠洲ビーチホテルウェーブ、ダイナミック」の利用に対する補助(300～500円)	384件				
	(6) スキーリフト	「県内スキー場」のスキーリフト購入に対する補助(600円)	1,360件				
	(7) 山の家	「白山室堂、白山南竜山荘」の利用に対する補助(1,700円)	97件				
	(8) リフレッシュライフ	「能登リゾートエリア増穂浦、鉢ヶ崎ケビン、白峰緑の村ケビン、グリーンパレー白馬」の利用に対する補助(利用料金の1/2)	55件				
	(9) 大野からくり記念館	「金沢港大野からくり記念館」の利用の際に団体料金適用	—				
福祉給付事業	2 研修旅行(思い出づくりの旅)	55歳以上で退職するとき、退職年度に家族と1泊以上の旅行をした際に補助(20,000円限度)	223件				
	3 主催旅行	能登空港利用東京1泊2日の旅(互助会が12,000円を負担)	57件				
	4 観劇等補助	能登演劇堂公演を観劇した際の補助(2,000円)	70件				
	5 映画鑑賞券の販売斡旋	「ワーナーマイカルシネマズ、コロナシネマワールド、ユナイテッドシネマ、イオンシネマ、シネマサンシャインかほく」の映画鑑賞券の割引販売	599件				
	6 テーマパーク利用斡旋	「東京ディズニーリゾート、ユニバーサルスタジオジャパン、ナガシマスパーランド」の利用斡旋(メンバーシップカードの発行、利用券の発行)	121件				
	1 結婚祝品	会員が婚姻したとき(35,000円)	153件				
福祉給付事業	2 入学卒業祝品	会員の子が小学校へ入学したとき、中学校へ入学したとき、中学校を卒業したとき(10,000円)	1,168件				
	3 永年勤続慰労品	会員期間が25年に達したとき(30,000円)	392件				
	4 単身者給付品	一度も婚姻することなく50歳以上で退職するとき(50,000円)	2件				
	5 宿泊補助	指定宿泊施設に宿泊するとき、費用の一部を補助(1人1泊2,000円)	339件				

(2) 現在実施している厚生事業・福祉給付事業について意見があれば、その事業名と意見を具体的に記載してください。

事業名	意 見

(3) 今後、互助会事業として、新たに実施したらよいと思う分野・事業がありましたら、具体的に記載してください。

例：～を目的として、～を対象に、～ような内容の事業を実施

問4 共済組合・互助会の事業の周知等について

回答欄

(1) 広報誌「福利いしかわ」(年4回全員に配付)を読んでいますか。

- ① よく読む。
- ② 記事を選択して読む。
- ③ ほとんど読んでいない。(又は読まない。)(その理由)
- ④ 発行されていることを知らない。

(2) 共済組合又は互助会のホームページにアクセスしたことはありますか。

- ① よくアクセスする。
- ② ときどきアクセスする。
- ③ アクセスしたことがない。
- ④ あることを知らない。

※共済組合ホームページ <http://www.kouritu.go.jp/ishikawa>
互助会ホームページ <http://www.ishikyogo.or.jp>

(3) 事業等の内容は、どのような方法で知りますか。(複数回答可)

- ① 職場で回覧された通知文等で知る。
- ② 広報誌(福利いしかわ)を見て知る。
- ③ 共済組合・互助会のホームページで知る。
- ④ 上司・同僚・事務員に聞いて知る。
- ⑤ その他()

(4) 広報(通知文、広報誌、ホームページ)での事業の周知方法は、現行のとおりでよろしいですか。

- ① 現行どおりでよい。
- ② もう少し工夫が欲しい。
- ③ 広報誌の紙媒体での配付を取りやめ、ホームページ、メールによる周知で十分である。
- ④ その他()

<自由意見欄>

○共済組合・互助会に対して、ご意見があればご記入ください。

ご協力ありがとうございました。